子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)

環境省

【令和７年度予算(案) 5,525百万円（5,561百万円）】
（国立環境研究所運営費交付金 5,421百万円（5,437百万円）【令和６年度補正予算額　600百万円】を含む）

化学物質ばく露が子どもの健康に与える影響を解明するための、長期的・大規模な追跡調査を行います。

1. 事業目的

・10万組の大規模コホート調査として、参加者（親子）の血液等の生体試料を採取・保存・分析するとともに、質問票等による追跡調査を行い、子どもの健康に影響を与える環境要因を明らかにする。
・適切な情報提供を通じて、環境リスク評価や、事業者の自主的取組への反映、化学物質の規制強化など、リスク管理体制の構築を推進し、結果として、次世代育成に係る健やかな環境の実現を図る。

2. 事業内容

追跡調査を継続するとともに、令和7年度は、子どもの成長過程における化学物質ばく露や健康状態を評価するための「学童期検査」を引き続き実施する。また、参加者から得られた560万検体以上にも及ぶ膨大な生体試料を引き続き計画的かつ着実に分析するとともに、データ及び生体試料の利活用の推進のための方策の検討を行う。(①国立環境研究所運営費交付金)

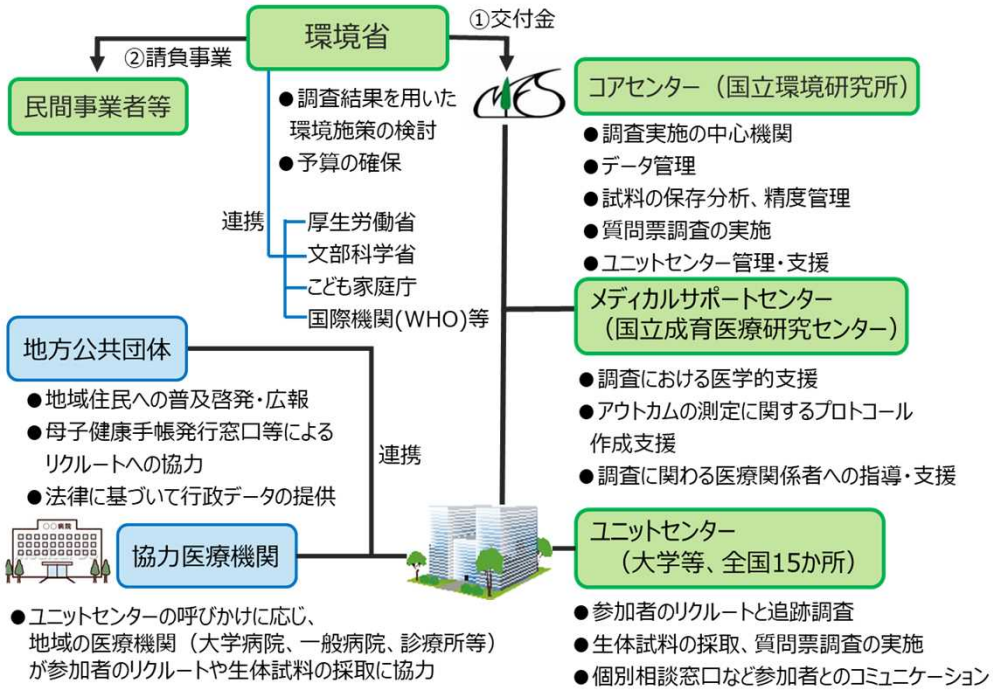
本調査の円滑な実施のため、ホームページ等による情報発信やシンポジウムの開催など、国民、国内外の関係者と連携・コミュニケーションを図り、調査や成果について理解を深める取組を実施するとともに、調査の実施状況を把握し、企画評価を行う。(②請負事業)

3. 事業スキーム

■事業形態　①交付金：研究機関（国立環境研究所）
②請負事業：民間事業者・団体

■実施期間　平成22年度~

4. 事業イメージ



お問合せ先：　環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課環境リスク評価室　電話:03-5521-8263